

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(土 木 工 事 運 用 表)

工事検査員の評定

平成31年4月1日

新座市管財契約課

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-1

考 査 項 目	細 別	a (評価値が90%以上)	b (評価値が80%以上 90%未満)	c (評価値が80%未満)	d	e
2. 施工状況	(1) 施工管理	優れている。	やや優れている。	他の評価に該当しない。	やや劣っている。	劣っている。
<p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		<p>判定 対象 [評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①新座市公共工事契約基準約款第18条第1項に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥立会確認の手続を事前に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦建設副産物の再利用等への取組を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑫その他()</p>			<p>判定 <input type="checkbox"/></p> <p>施工管理について、監督員が文書による改善指示を行った。</p> <p>上記に該当すれば . . . d</p>	<p>判定 <input type="checkbox"/></p> <p>施工管理について、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記に該当すれば . . . e</p>
		特記事項				

(工事成績評定要綱第4条条関係) 別紙3-工事検査員-2

考 査 項 目	細 別	a	a´	b	b´	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(1) 出来形	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b´に該当しない。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。
		<p>判定 [評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> ①出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ②社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ③不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ④写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥その他 ()</p> <p><input type="checkbox"/> ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。</p> <p>④ 出来形管理項目を設定していない工事は、「c」評価とする。</p> <p>⑤ 工事内容等によりばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値・設計値と測定した出来形寸法との差の大小など、測定値と許容値等との関係性をもってばらつき評価に代えてもよい。</p> </div>						
		特記事項						

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-3
 工種 法面工事(種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係)

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土工工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。						判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③盛土の施工に当たり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩施工時期に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑪その他 ()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準							
特記事項		ばらつきで判断可能					ばらつきで判断不可能※		
		50%以下		80%以下			80%超える		
		評価値	90%以上		a	a'	b	b	
			75%以上90%未満		a'	b	b'	b'	
			60%以上75%未満		b	b'	c	c	
60%未満		b'	c	c	c				
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。									

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-4
 工種 法面工事(コンクリート又はモルタル吹付工関係)

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。						判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば ・・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば ・・・・e
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤使用する材料の種類、品質及び配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑭その他 ()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}(\quad)}{\text{評価対象項目数}(\quad)}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。								●判断基準	
特記事項		ばらつきで判断可能			50%以下 80%以下 80%超える		ばらつきで判断不可能※		
		評価値	90%以上	a					a'
		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'			
		60%以上75%未満	b	b'	c	c			
		60%未満	b'	c	c	c			

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-5

工種 法面工事 (現場打法枠工関係プレキャスト法枠工含む)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e																											
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤使用する材料の種類、品質及び配合が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧強度試験に使用したコンクリートの供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩層間にはく離が無いことを確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪不良箇所が生じないように跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑫その他()																																	
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							●判断基準																												
特記事項					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※	50%以下	80%以下	80%超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																															
	50%以下	80%以下	80%超える																																
90%以上	a	a'	b	b																															
75%以上90未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。																																			

工種 舗装工事 (アスファルト舗装工関係)

考 査 項 目	細 別	a	a´	b	b´	c	d	e																																	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば・・・e																																	
		判定対象【評価対象項目】 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑧その他 () 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石及び有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑮アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑯密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑰その他 ()																																							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。							●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a´</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未</td> <td>a´</td> <td>b</td> <td>b´</td> <td>b´</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b´</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b´</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※			50%以下	80%以下	80%超える	評価値	90%以上	a	a´	b	b	75%以上90%未	a´	b	b´	b´	60%以上75%未満	b	b´	c	c	60%未満	b´	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																				
		50%以下	80%以下	80%超える																																					
評価値	90%以上	a	a´	b	b																																				
	75%以上90%未	a´	b	b´	b´																																				
	60%以上75%未満	b	b´	c	c																																				
	60%未満	b´	c	c	c																																				
特記事項																																									

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

工種 舗装工事 (コンクリート舗装工関係)

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e	
		判定対象【評価対象項目】 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑧その他 () 【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨コンクリートの配合試験及び試験練をおこなっており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑮チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑯その他 ()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。							●判断基準		
特記事項		ばらつきで判断可能							ばらつきで判断不可能※
		50%以下	80%下	80%超える					
		評価値	90%以上	a	a'	b	b		
			75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		
			60%以上75%未満	b	b'	c	c		
60%未満	b'	c	c	c					

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-7-1
 工種 橋梁維持・修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)

考 査 項 目	細 別	a (該当項目が 6項目以上)	a' (該当項目が 5項目)	b (該当項目が 4項目)	b' (該当項目が 3項目)	c (該当項目が 2項目以下)	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤ 理由 _____ <input type="checkbox"/> ⑥ 理由 _____ <input type="checkbox"/> ⑦ 理由 _____ <input type="checkbox"/> ⑧ 理由 _____ 注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大8項目とする。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば …… d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば …… e
特記事項								

工種 植栽工事

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e																															
		判定 対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①活着が促されているよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑨その他 ()																																					
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準																																					
特記事項					<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※			50%以下	80%以下	80%超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																
		50%以下	80%以下	80%超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。																																							

工種 区画線等設置工事

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e																													
		判定対象【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①防護棚設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②防護棚等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③防護棚等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④防護棚等の支柱の施工にあたって、既設舗装面への影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥防護棚等の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩区画線の長さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪区画線工施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑮区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑯その他()																																			
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}(\quad)}{\text{評価対象項目数}(\quad)}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。							●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※	50%以下	80%以下	80%超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																	
	50%以下	80%以下	80%超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
特記事項																																					

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

工種 下水道工事(開削工)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば・・・e																													
		判定対象[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨管渠の接合状況が良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩管路床付面が良好な仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪土留工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑭その他()																																			
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。							●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																	
	50%以下	80%以下	80%超え																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
特記事項		注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。																																			

工種 下水道工事(推進工)

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。						判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば・・・e
		判定 対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦立坑及び人孔の埋戻し、締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩掘削時の湧水に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬推進作業等がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮その他()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。								●判断基準	
特記事項		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※				
		50%以下 80%以下 80%超える							
		90%以上	a	a'			b	b	
		75%以上90%未満	a'	b			b'	b'	
		60%以上75%未満	b	b'			c	c	
60%未満	b'	c	c	c					
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。									

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-12
 工種 下水道工事(開削工+推進工)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。						判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば ... d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば ... e
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの種類、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦埋戻し、締固を適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨管渠の接合状況が良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩管路床付面が良好な仕上げとなっている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪土留工が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫舗装復旧が施工管理基準に基づき、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬掘削時の湧水等に対して、適切な排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑮常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑯推進作業等がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑰地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑱その他()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}(\quad)}{\text{評価対象項目数}(\quad)}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。									
特記事項									

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能	ばらつきで判断不可能※		
		50%以下	80%以下	80%超える
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

工種 上水道工事

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば ・・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば ・・・・e																													
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①材料が適切に保管管理されており、品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②継手がチェックシートにより適切に管理され、継手の写真が整っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③防食措置が適切に施工され、そのことが容易に工事写真から判断できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④管切断及び挿し口加工が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤管路の水圧試験が適正に実施され、漏水の無いことが確認されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥掘削時に水替工が適切に実施され、管内が清潔に保たれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦土留工が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧アスファルト舗装の温度管理、密度試験等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩給水管取付替工事が、仕様書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪給水管取付替工事において、管路全体に所定の水圧試験を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫埋戻し、締固め、舗装復旧が適切な方法で施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬規定の管土被りが確保されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑭その他 ()																																			
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。								●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※	50%以下	80%以下	80%超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																	
	50%以下	80%以下	80%超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
特記事項		注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。																																			

工種 切削工事

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e
		判定 対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ■ ①設計図書に基づく、混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く) <input type="checkbox"/> ■ ②混合物の温度管理がプラント出荷時、現地到着時、舗設時等で整理・記録している。 <input type="checkbox"/> ■ ③舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ■ ④気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている。 <input type="checkbox"/> ■ ⑤施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> ■ ⑥加熱アスファルト安定処理層、基層または表層とセメント及び石灰安定処理層の縦継目の位置を15cm以上、横継目の位置を1m以上ずらさなければならない。 <input type="checkbox"/> ■ ⑦アスファルト混合物を補強するために、繊維質補強材(クラック防止シート)を使用した場合、縦横継目のラップ長を10~15cm以上しなければならない。 <input type="checkbox"/> □ ⑧その他 ()						
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準						
特記事項		ばらつきで判断可能			50%以下 80%以下 80%超える		ばらつきで判断不可能※	
		評価値	90%以上	a				a'
			75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	
			60%以上75%未満	b	b'	c	c	
			60%未満	b'	c	c	c	
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。								

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-15

工種 維持修繕工事(舗装+構造物等)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば ... d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば ... e																												
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①設計図書に基づく、混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く) <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④寸法誤差が少なく、表面状況のよい製品が使用されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤二次製品の吊り込み、据付等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨混合物の温度管理がプラント出荷時、現場到着時、舗設時等で整理・記録している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑫その他 ()																																		
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※	50%以下	80%以下	80%超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																
	50%以下	80%以下	80%超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
特記事項		注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。																																		

工種 公園工事

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば ... d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば ... e
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨樹木等の生育に害がある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫植生する樹木に応じて、余裕のある植穴の掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭樹名板を視認しやすい場所に据え付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮その他 ()						
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}(\quad)}{\text{評価対象項目数}(\quad)}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準						
特記事項		ばらつきで判断可能			50%以下 80%以下 80%超える		ばらつきで判断不可能※	
		評価値	90%以上	a				
			75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	
			60%以上75%未満	b	b'	c	c	
			60%未満	b'	c	c	c	

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

工種 電気設備工事

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。						判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検計が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新を含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑬その他()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}(\quad)}{\text{評価対象項目数}(\quad)}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。								● 判断基準	
特記事項						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※
						50%以下	80%以下	80%超える	
		評価値	90%以上	a	a'	b	b		
			75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		
			60%以上75%未満	b	b'	c	c		
			60%未満	b'	c	c	c		
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。									

工種 地盤改良工事(地盤改良+土工)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば・・・e																															
		判定対象[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧法面に有害な亀裂が無い。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪セメントミルクの比重、スリラー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑭その他()																																					
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準																																					
特記事項					<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能※</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※			50%以下	80%以下	80%超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※																																
		50%以下	80%以下	80%超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。																																							

工種 コンクリート構造物工事

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。						判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば . . . d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば . . . e
		判定対象 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ■ ①コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ②コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ③圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ④施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> ■ ⑤コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑥コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑦鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑧コンクリート打設までに錆、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑨鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑩圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑪コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑫スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ■ ⑬有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> □ ⑭その他()							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = $\frac{\text{該当項目数}}{\text{評価対象項目数}}$ ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。									
特記事項									

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※
	50%以下	80%以下	80%超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-20

工種 二次製品構造物(用排水施設)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば・・・e
		判定対象[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②材料の品質規定証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧不等沈下防止に配慮して、基盤地盤の締固めが特に入念に行われている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨呑口、吐口、集水榭等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥が無い。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩施設の流末は浸食、滞留等が生じないように処理されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑭製品の継目部に隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮その他()						
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。		●判断基準						
特記事項		ばらつきで判断可能			50%以下 80%以下 80%超える		ばらつきで判断不可能※	
		評価値	90%以上	a				
			75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	
			60%以上75%未満	b	b'	c	c	
			60%未満	b'	c	c	c	
注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。								

工種 上記以外の工事

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	(2) 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> 「関連基準、土木工事施工管理基準、その他の設計図書に定められた試験」 * ばらつきの判断は別紙-4参照。					判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 上記に該当すれば・・・d	判定 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、新座市建設工事検査要綱第7条第2項に基づく修補指示を工事検査員が行った。 上記に該当すれば・・・e	
		判定対象【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ①使用する材料の品質、形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を徹底・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ②材料の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ③現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ④施工個所以外の部分に損傷を与えないよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑤施工条件や気象条件を考慮して施工したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑥緊急的な作業に対応できる体制を整えていたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑦施工時期や施工場所について地域や環境への配慮をしたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑧コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度、w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑨鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑩鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑪コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑫アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑬施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑭雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑮床堀個所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑯締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑰CBR試験など品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑱掘削個所において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑲コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ⑳鋼材の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ㉑二次製品の品質照合の書類(現物照合)が整理されており、設計図書で指定する品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ㉒対象物に有害なクラック、損傷が無い。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ㉓水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔その他()							
特記事項									

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能※
	50%以下	80%以下	80%超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なく(原則3点未満)ばらつきの判断ができない場合は、※の欄で評価する。

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-22
 工種 法面工事

考查項目	細 別	a (該当3項目以上)	b (該当2項目)	c (該当1項目)	d (該当項目なし)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①通りが良い。 <input type="checkbox"/> ②植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> ③端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> ④全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-23
 工種 舗装工事

考查項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> ②構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ③端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> ④構造物等のすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> ⑤雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-24
 工種 橋梁維持・修繕工事(橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)

考查項目	細 別	a (該当3項目以上)	b (該当2項目)	c (該当1項目)	d (該当項目なし)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> ②きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ③既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> ④全体的な美観が良い。			
		特記事項			

工種 植栽工事

考查項目	細 別	a (該当3項目以上)	b (該当2項目)	c (該当1項目)	d (該当項目なし)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> ②支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> ③支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> ④全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-26
 工種 区画線等設置工事

考查項目	細 別	a (該当4項目以上)	b (該当3項目)	c (該当2項目)	d (該当1項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> ②視認性が良い。 <input type="checkbox"/> ③接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> ④施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-28
 工種 下水道工事

考查項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①通りが良い。 <input type="checkbox"/> ②漏水が無い。 <input type="checkbox"/> ③クラックが無い。 <input type="checkbox"/> ④マンホール天端と路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> ⑤マンホールのインバートの仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> ⑥残土等は適切に処理されている。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-30
 工種 上水道工事

考查項目	細 別	a (該当4項目以上)	b (該当3項目)	c (該当2項目)	d (該当1項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ②管からの漏水が無い。 <input type="checkbox"/> ③クラックが無い。 <input type="checkbox"/> ④弁筐等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-31
 工種 切削工事

考查項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> ②構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ③雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> ④構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> ⑤端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-32
 工種 維持修繕工事(舗装+構造物等)

考查項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> ②構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ③雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> ④構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> ⑤端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。			
		特記事項			

考查項目	細 別	a (該当4項目以上)	b (該当3項目)	c (該当2項目)	d (該当1項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①整地、均平の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> ②構造物等のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> ③コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ④コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-34
 工種 電気設備工事

考査項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> ②公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がされている。 <input type="checkbox"/> ③動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ④ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑤操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-35
 工種 地盤改良工事(地盤改良+土工)

考查項目	細 別	a (該当4項目以上)	b (該当3項目)	c (該当2項目)	d (該当1項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> ②通りが良い。 <input type="checkbox"/> ③端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> ④施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良い。			
		特記事項			

工種 コンクリート構造物工事

考查項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> ②コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ③天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> ④クラックが無い。 <input type="checkbox"/> ⑤漏水が無い。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-37
 工種 二次製品構造物

考查項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ②材料の連結、かみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> ③天端及び端部の仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> ④クラックが無い。 <input type="checkbox"/> ⑤漏水が無い。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。			
		特記事項			

(工事成績評定要綱第4条関係) 別紙3-工事検査員-38
 工種 上記以外の工事

考査項目	細 別	a (該当5項目以上)	b (該当4項目)	c (該当3項目)	d (該当2項目以下)
3. 出来形及び出来ばえ	(3) 出来ばえ	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
		判定 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> ①関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> ②仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> ③施工管理記録等から不可視部分の出来映え良さが伺える。 <input type="checkbox"/> ④施工対象物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> ⑤細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> ⑥全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> ⑦クラック、隙間、がたつきがない。 <input type="checkbox"/> ⑧総合的な機能がよい。			
		特記事項			